

第 5 次沼津市総合計画骨子（案）の構成について

☆はじめに…総合計画の導入部として、本市の現状や課題を記載

- 1 総合計画策定の趣旨
- 2 沼津市の概況と特性
- 3 時代の潮流
 - ①人口減少と少子高齢化の進行 ②産業構造・就労環境の変化
 - ③環境調和・持続可能性（SDGs）の追求 ④東京一極集中の是正と地方創生の必要性
 - ⑤災害対策、安全・安心の確保 ⑥多様性を認める社会の実現 ⑦公民連携の拡大
- 4 沼津市の主要課題
 - ①暮らしやすいまちへ（定住人口の確保） ②ひとが行き交うまちへ（交流人口の拡大）
 - ③産業が元気なまちへ（産業の振興） ④安全・安心のもとで暮らせるまちへ（安全・安心の確保）
- 5 市民の意向

●基本構想…令和元年度に審議し、議決を得た部分

- 第 1 章 総合計画の概要

総合計画の構成と期間、総合計画の性格と特徴
- 第 2 章 まちづくりの基本理念
- 第 3 章 沼津が目指す将来都市像
- 第 4 章 目指す都市のかたち

都市構造のイメージ、都市の構成要素
- 第 5 章 まちづくりの柱

まちづくりの柱 1 ～ 柱 8

☆基本計画…基本理念や将来都市像を踏まえ、これらを実現するために必要な施策を体系化するとともに、施策内容を明確化したもの。令和 2 年度で主に審議する部分。

- 第 1 章 将来の総人口
- 第 2 章 施策の関連

体系図、本市の 10 年後の姿（将来の沼津のイメージ図）、地域別のまちづくりの方向
- 第 3 章 分野別まちづくりの方向性…各部会に別れて審議する部分

まちづくりの柱 1－1 ～ 柱 8－5

☆資料編…計画策定の経過等を掲載

策定体制、策定経過、用語解説など